

有機電気化学と有機金属化学を両輪とする拡張 π 電子系分子合成

光藤耕一 准教授（岡山大学大学院自然科学
研究科）



2013年9月9日(月)16:00-17:00

創成科学研究棟4階セミナー室B・C

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/access.html>

近年、有機電界効果トランジスタや有機太陽電池といった有機化合物、いわゆる拡張 π 電子系分子を活物質とした機能性材料が着目されている。材料の機能向上を目指し、様々な拡張 π 電子系分子が合成されている。そのような機能性分子の探索においては汎用性の高い合成法が望まれる。当日は拡張 π 電子系分子を合成する手法として有機電気化学と有機金属化学を両輪とする拡張 π 電子系分子合成について講演する。

問合せ先：触媒化学研究センター・長谷川淳也(hasegawa@cat.hokudai.ac.jp/011-706-9145)

略歴：2000年3月 京都大学大学院工学研究科修士課程修了・2000年4月～2003年3月 日本学術振興会特別研究員(DC1)・2003年3月 京都大学大学院工学研究科博士課程修了・2003年5月～2004年3月 University of Toronto 博士研究員・2004年4月～2005年3月 岡山大学工学部助手・2005年4月～2007年3月 岡山大学大学院自然科学研究科助手・2007年4月～2013年3月 岡山大学大学院自然科学研究科助教・2013年4月～ 岡山大学大学院自然科学研究科准教授 受賞歴：2008年 第4回有機電気化学奨励賞・2010年 日本化学会第90春季年会優秀講演賞(学術)・2010年 平成22年度岡山工学振興会科学技術賞・2011年 有機合成化学協会研究企画賞 研究分野またはキーワード：有機金属化学, 有機電気化学, 有機合成化学, 拡張 π 電子系分子